

## 第 2 章 教 育 財 政

### 第 1 節 平成 27 年度の教育費

平成 27 年度の教育委員会所管の教育予算は、県の重点施策である「教育立県あいち・人材創造あいち」、「文化・スポーツ・魅力発信」、「あいち観光元年」、「グローバル展開」、「防災・防犯」を柱に、「学校教育の充実」、「生涯学習の振興」、「文化芸術の振興」、「スポーツの振興」、「観光の振興と交流の促進」、「新たな国際交流の推進」及び「地震・防災対策」を重点事業として諸事業を実施した。

区 分	現計予算 A (円)	支出額 B (円)	翌年度繰越額 (円)	不用額 (円)	執行率 B/A(%)
01教育総務費	89,316,644,000	88,777,297,700	0	539,346,300	99.4
02小学校費	181,990,773,000	181,793,094,490	0	197,678,510	99.9
03中学校費	99,221,896,000	98,871,947,276	0	349,948,724	99.6
04高等学校費	107,778,350,628	105,824,399,864	672,541,152	1,281,409,612	98.2
05特別支援学校費	32,444,940,000	32,188,615,235	0	256,324,765	99.2
06生涯学習費	1,517,962,000	1,470,428,352	0	47,533,648	96.9
07保健体育費	2,128,063,000	2,070,841,825	0	57,221,175	97.3
計	514,398,628,628	510,996,624,742	672,541,152	2,729,462,734	99.3

### 第 2 節 平成 28 年度の教育費

平成 28 年度の予算編成にあたっては、平成 27 年度における財源確保により、減債基金の取崩しを全額取り止めるとともに、財政調整基金の取崩しをできる限り取り止め、平成 28 年度に再度活用するという 2 か年にわたる財源調整を行った。

依然として厳しい財政状況のもとでの予算編成ではあるものの、産業力、人財力、地域力を一段と高め、愛知のさらなる飛躍、そして「日本一元気な愛知」をつくり、地域間競争、都市間競争に勝ち抜き、ここ愛知から日本の未来をつくっていかねばならないため、重点施策を踏まえ予算編成を行った。

教育委員会所管予算についても、28 年度の県の重点施策である「人材力の強化」、「観光あいちの推進」、「文化・スポーツ・魅力発信」、「グローバル展開」、「安全・安心」を柱に、「学校教育の充実」、「生涯学習の振興」、「観光の振興と交流の促進」、「文化芸術の振興」、「スポーツの振興」、「新たな国際交流の推進」、「地震・防災対策」を重点事業とするとともに、事務事業の一層の見直し、各種施策の重点化、効率化を図り、予算編成を行った。

教育委員会が所管している教育費の項目別内訳としては、学校教育のための直接的経費である学校費が約 4,060 億円で、全体の約 80.4%を占めている。このうち約 95.7%にあたる約 3,885 億円が市町村立小・中学校及び県立学校等の教職員の人件費、その他は、県立学校の施設設備の充実や学校運営経費として予算措置した。

学校費以外の予算では、児童生徒の健全育成、教職員の研修、学校教育の多様化や指導の充実等のための経費として「教育総務費」約 942 億円、生涯学習の推進を始め青少年の健全育成や家庭教育の充実のほか、文化財の保存・活用や芸術文化の普及等のための経費として「生涯学習費」約 19

億円、また、教職員や児童生徒の健康管理、食育の推進、県民スポーツの普及・奨励、スポーツ施設の整備等のための経費として「保健体育費」約 25 億円を予算措置した。

学校教育の充実としては、教職員定数について、いじめ・不登校問題への対応として「児童生徒支援対応教員」の増員や発達障害児童生徒等への対応として「通級指導教員」の増員など、国の定数改善を活用して充実を図るとともに、日本語教育が必要な児童生徒数が引き続き増加傾向にあることから、「日本語教育適応学級担当教員」の増員を図った。

県立学校の整備については、平成 27 年 3 月に策定された「愛知県公共施設等総合管理計画」の考え方に沿って、平成 30 年度を目処に老朽化対策を軸とする県立学校施設の長寿命化計画を策定するため、全体方針作成のための「県立学校施設長寿命化推進事業費」約 571 万円を、半田特別支援学校の過大化による教室不足を解消するため、大府特別支援学校の敷地内に新たに知的障害特別支援学校を設置する「知多地区新設特別支援学校建設費」約 6 億 1,083 万円を、春日台特別支援学校の過大化による教室不足を解消するとともに、豊田市山間部からの通学時間の短縮を図るため、瀬戸市南部の県有地「みなみやまランド」に新たに知的障害特別支援学校を設置する「尾張北東地区新設特別支援学校整備費」約 1 億 1,185 万円を措置した。

学校教育指導の充実については、愛知総合工科高等学校の専攻科を、民間が主体となった学校運営により生産現場のニーズに対応した人材を育成するため、国家戦略特区の制度を活用し、全国初の公設民営学校として、平成 29 年 4 月からの民営化に向け「愛知総合工科高等学校専攻科管理運営委託準備費」約 978 万円を、外国人児童生徒の日本語初期指導の補助や保護者への教育相談などを母語により行う語学相談員の配置のため「外国人児童生徒教育推進事業費」約 3,624 万円を、市町村が小中学校の特別支援学級や市立特別支援学校に配置する医療的ケアを実施するための看護師に係る人件費について、その一部を補助する「インクルーシブ教育システム推進事業費補助金」約 2,660 万円を、学校教育の段階から児童生徒が勤労観・職業観や主体的な進路選択ができる能力・態度を身に付け、発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進する「キャリア教育推進事業費」3,693 万円を措置した。

いじめ・不登校対策については、児童生徒の問題行動等の未然防止や児童生徒が抱える心の問題への対応及び支援の充実を図るため「スクールカウンセラー設置事業費」6 億 7,057 万円を、福祉に関する資格や専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーを配置し、問題を抱えている高等学校に派遣する「スクールソーシャルワーカー設置事業費」約 1,951 万円を、スクールソーシャルワーカーを配置する市町村に、その経費の一部を補助する「スクールソーシャルワーカー設置事業費補助金」480 万円を措置した。

また、生涯学習の推進として、ユネスコスクールの継続的な活動を支援する「ユネスコスクール活性化事業費」約 559 万円を、観光の振興と交流の促進として、「あいち山車まつり日本一協議会」が実施する公開イベント等の取組を支援するとともに、山、鉾、屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録を記念した行事を開催し、愛知の山車まつりの魅力を引き出し、発展させるための「あいち山車まつり活性化事業費」約 1,495 万円を、文化芸術の振興として、愛知県を代表する朝日遺跡の魅力を発信するため、資料館を拡充整備するため「清洲貝殻山貝塚資料館基本設計費」3,442 万円を、朝日遺跡の学術的価値、文化遺産としての魅力を県内外に広く発信するため「朝日遺跡魅力発信事業費」約 909 万円を、スポーツの振興として、県立学校の部活動のうち、伝統や学校の特色を生かし、全国大会で活躍するなど顕著な成績を収め、今後も活躍ができる部活動に対して、用具等の設備整備の支援を行う「県立学校部活動活性化推進事業費」約 4,659 万円を、2020 年の東京オリンピ

ック・パラリンピックに愛知県ゆかりの選手を多数輩出するため、強化指定選手に対する競技力強化のための支援などを行う「2020年東京オリンピック・パラリンピックあいち選手強化事業費」約8,726万円を、愛知県体育館に国際的なスポーツ大会やイベント等を誘致できるよう、施設の環境改善を図るための改修に向けての基本設計費「愛知県体育館整備費」約3,010万円を措置した。

また、新たな国際交流の推進として、高校生の英語力を強化し、世界を舞台に活躍できる人材を育成する「あいちグローバル人材育成事業費」約9,491万円を、海外の高等学校との教員交換や、英語教員のスキルアップを図るための海外派遣、高校生の海外インターンシップの実施により、広い視野に立ったグローバル化に対応する人材を育成する「高等学校海外連携推進事業費」約1,284万円を措置した。

また、地震・防災対策として、既存の県立学校校舎等の耐震改修工事を、体育館の吊り天井の耐震対策と併せて平成28年度末完了に向けて「耐震改修費」約71億317万円を措置した。

教育委員会の主な新規事業及び廃止事業は、別表に示したとおりであるが、限られた財源を可能な限り重点的かつ効率的に配分することを基本として、愛知の教育水準の維持・向上のため、所要の施策を講じたところである。

#### 1 平成28年度教育費当初予算

区分	当初予算			左のうち			
				人件費		一般財源	
	金額 (千円)	伸び率 (%)	構成比 (%)	金額 (千円)	率 (%)	金額 (千円)	率 (%)
01 教育総務費	94,156,209	4.9	16.5	77,910,193	82.7	79,719,168	84.7
02 小学校費	180,905,489	▲0.3	31.6	180,373,624	99.7	131,763,446	72.8
03 中学校費	98,743,340	▲1.1	17.3	98,247,276	99.5	71,047,664	72.0
04 高等学校費	93,097,655	▲14.1	16.3	80,428,667	86.4	70,307,656	75.5
05 特別支援学校費	33,347,929	2.4	5.8	29,476,509	88.4	27,710,607	83.1
06 生涯学習費	1,873,047	22.0	0.3	377,536	20.2	945,760	50.5
07 保健体育費	2,515,882	17.5	0.4	218,153	8.7	1,518,611	60.4
小計 (教育委員会所管分)	504,639,551	▲2.1	88.2	467,031,958	92.5	383,012,912	75.9
08 大学費	5,479,931	1.1	0.9	463	0.0	5,025,931	91.7
09 私立学校費	62,200,410	▲2.5	10.9	1,431	0.0	45,778,482	73.6
11 教育費計	572,319,892	▲2.1	100.0	467,033,852	81.6	433,817,325	75.8
県一般会計	2,524,958,000	1.7	—	695,129,603	27.5	1,714,706,002	67.9
県一般会計のうち 教育費の占める割合	22.7%			67.2%		25.3%	
内訳	教育委員会	20.0%		67.2%		22.3%	
	その他教育費	2.7%		0.0%		3.0%	

## 2 平成 28 年度主な新規事業、廃止事業

### (1) 新規事業 (14 事業)

事業名		予算額 (千円)	内 容
1	教職員健康管理推進費	13,698	労働安全衛生法に基づき、メンタルヘルス不調となることを未然に防止するため、県立学校教職員のストレスチェックを実施する。
2	杉原千畝顕彰施設(仮称)整備 検討調査費	3,000	杉原千畝氏の人道的な立場を貫いた功績を顕彰するにふさわしい施設の在り方について、調査を実施する。
3	スクールソーシャルワーカー 設置事業費補助金	4,800	市町村においてスクールソーシャルワーカーを設置する経費を一部補助する。
4	あいちの外国人児童生徒教育 連携事業費	6,799	日本語初期指導教室の運営を NPO 団体に委託し、指導方法や指導技術をモデル校において実施し、委託成果を市町村に普及させるため、取組状況の検証や指導教材の開発について協議する会議を開催する。
5	愛知総合工科高等学校専攻科 管理運営委託準備費	9,784	国家戦略特区を活用し、平成 29 年 4 月から愛知総合工科高等学校専攻科を公設民営化するため、管理法人の選定や公設民営化の準備を行う。
6	インクルーシブ教育システム 推進事業費補助金	26,600	障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が可能な限り共に学ぶ「インクルーシブ教育システム」の推進のため、市町村立学校に在籍する児童生徒への医療的ケアを行う看護師等にかかる経費について補助する。
7	校舎整備費	132,036	特に老朽化が著しく一刻も早い改修が必要な建物について、「県立学校施設の長寿命化」の策定を待つことなく大規模改造工事を実施する。平成 29 年 4 月のステップアップハイスクールの開校に向け、施設及び設備の整備を実施する。
8	県立学校施設長寿命化推進事 業費	5,706	「愛知県公共施設等総合管理計画」の考え方に沿って、老朽化対策を軸とする県立学校施設の長寿命化計画を策定するため、有識者等からなる検討委員会を設置し、全体方針を作成する。
9	環境整備費	30,999	PCB 含有安定器等の処分に当たり、県立学校に保管されている安定器等の分別調査等を実施する。また、下水道法に基づき、既設浄化槽の方式から公共下水への接続切り替えを実施する。
10	県立学校部活動活性化推進事 業費	46,589	県立学校の部活動において、伝統や学校が持つ特性を活かして積極的に活動し、全国大会で優勝するなど顕著な成績を収めるとともに、今後も活躍が期待できる部活動に対して、用具等の設備整備の支援を行い、部活動の活性化を図る。
11	全国高等学校総合体育大会開 催準備費負担金	4,031	平成 30 年度に東海ブロックで開催する全国高等学校総合体育大会を円滑に行うため、準備作業を行う。
12	2020 年東京オリンピック・パ ラリンピックあいち選手強化 事業費	20,722	2020 年(平成 32 年度)に開催される東京オリンピックに愛知県ゆかりの選手を多数輩出し、本県のスポーツを推進するために、日本代表レベルにある強化指定選手を対象にした競技力強化事業を実施する。
13	第 100 回日本陸上競技選手権 大会開催費負担金	45,000	第 100 回日本陸上競技選手権大会の開催に要する経費を負担する。
14	愛知県体育館整備費	30,099	国際的なスポーツ大会やイベント等を実施できるよう、国際的な大会等に対応した施設への環境改善を図るための改修工事の基本設計を実施する。

## (2)廃止事業（7事業）

事業名		予算額 (千円)	廃止の理由
1	教育振興基本計画策定費	3,245	単年度事業であるため。
2	教職員福利厚生施設耐震改修費	15,096	蒲郡保養所耐震改修工事が完了したため。
3	教職員福利厚生施設石綿処理費	4,278	蒲郡保養所石綿処理が完了したため。
4	県立高等学校教育推進実施計画策定費	822	単年度事業であるため。
5	愛知総合工科高等学校建設費	12,535,216	愛知総合工科高等学校にかかる建設工事が完了したため。
6	社会教育関係団体補助金	570	単年度事業の補助金であるため。
7	シニア地域デビュー支援事業費	5,788	単年度事業であるため。